

二〇一三年 六月

## 「今月の言葉」と「今月の聖語」についての紹介

### 今月の言葉

すべての者は暴力におびえる。すべての生きものにとって生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ。

『ダンマパダ』

釈尊が述べられているように、自分自身の身に置き換えて考えることは、日常生活においても大切なことです。暴力は、手を出すことだけでなく、言葉の暴力もあります。自分がされて嫌なことは相手も同じことです。自分自身を大切にするように相手に対しても思いやりの心を持つことを教えられるように思います。身近な人に対してどのように振る舞っているか一度振り返ってみてください。

そして、私たちは殺生なしには生きられません。しかし無駄な殺生は控えることが出来るはずです。多くの動植物のいのちに支えられ、生かされているのいのち。生かされるいのちのありがたさを感じながら、日々の生活を送っていきましよう。

### 今月の聖語

どうするぞうつする いまのまんまでもいいのかね どうつするぞうつする

木村無相

この言葉は念仏詩人の木村無相という方が述べられたものです。ストレートに心に響く言葉だと思えます。

「いまのまんまでもいいのかね」これは、勉強・クラブ活動・日常生活などあらゆる場面で言えると思います。今年度(新学期)がスタートして早いもので二ヶ月が経ちました。併せて、二〇一三年も今月が終わると折り返し地点になり、来月からは後半戦に入ります。時間はあつという間に過ぎていきます。そのなかで、充実した学校生活を送るためにも、自分自身の日々の姿をしっかり振り返りながら過ごしてもらいたいと思います。

合掌

宗教教育係